共生のまちづくり推進調査特別委員会会議録（要点筆記）

令和８年８月２５日（火）
午後２時００分　開議

〇委員長（麻生七海）

ただ今から、共生のまちづくり推進調査特別委員会を開きます。

協議題１「調査事項について」を議題とします。

（１）「インクルーシブ遊具についての勉強会」を行います。

本日は、株式会社ボーネルンド　名古屋営業所　遊環境事業部技術部及び株式会社コンパンプレイスケープの方からインクルーシブ遊具について、ご講義をいただきます。

講義終了後は、質疑の時間を設けたいと思います。

当委員会は、設置目的を「公園からはじめる誰ひとり取り残さない共生のまちづくり」と掲げ、全ての市民が安心して利用、交流できる公共空間及び地域共生社会の形成を調査研究しています。そして、委員会の設置目的の達成に向けて、インクルーシブ遊具を配置したインクルーシブ公園の設置に焦点を定めています。

本日伺った内容につきましては、今後の委員会の参考にさせていただきたいと思います。

それでは、講義をお願いします。しばらく休憩します。

午後２時０３分　休憩
午後２時５６分　再開

〇委員長（麻生七海）

委員会を再開します。

それでは、共生のまちづくり推進調査特別委員会　副委員長　坂井美穂より、ご挨拶をさせていただきます。

〇副委員長（坂井美穂）

本日は、丁寧なご説明をありがとうございました。

私どものテーマは「公園からはじめる誰ひとり取り残さない共生のまちづくり」としていますが、今お話を聞いた中でもいろいろな課題があると思いました。不登校など、子どもの課題もいろいろ起きている中で、この公園から始める共生のまちづくりがその課題を解決していく一つの手法となるだろうと、深く感じました。

子どもたち、障がいのある方、ない方、年齢、国籍問わずという点以外にも、インクルーシブというのは、もっと広い意味があることを伺いましたので、この委員会では、そういった共生社会を作っていけるよう提言していきたいと思います。

本日はお忙しい中、本当にありがとうございました。

〇委員長（麻生七海）

これをもちまして勉強会を終了します。

しばらく休憩します。

午後３時１４分　休憩
午後３時３０分　再開

〇委員長（麻生七海）

委員会を再開します。

続きまして（２）「半田市の公園の現状について」建設部から説明をいただきます。当局から説明をお願いします。

〇竹内法道都市計画課長

［資料に基づき説明］

〇石川尚徳維持管理課長

［資料に基づき説明］

〇委員長（麻生七海）

ありがとうございました。それでは、ただ今の内容について、ご質疑ありませんか。

【質疑するものなし】

今後、インクルーシブ遊具を公園に一つ置く、または、更新する遊具をインクルーシブ遊具に置き換えていくことは可能ですか。

〇佐藤健詞建設部長

これまでもユニバーサルデザインの遊具を徐々に導入していますが、今後、インクルーシブ遊具を導入する際には、一つの公園に限定して導入するのではなく、この公園には、みんなで乗れるブランコがあるので、あちらの公園には違う遊具を入れるといった全体のバランスを考えた配置をしていきたいと思っています。

〇委員長（麻生七海）

みなと公園の改修プランがありますが、インクルーシブ遊具の導入とは関係なく、順番に公園を整備をする中での改修という認識でよかったですか。

〇佐藤健詞建設部長

古くなったみなと公園の魅力をアップさせるためには、どうするべきか考えなければいけないという課題があり、今回の改修はインクルーシブ遊具を導入するために、整備を始めるというものではありません。計画を作りながら、なぜ整備が必要なのかを明らかにしながら実施していきたいと思います。

〇國弘秀之委員

先ほどの勉強会の中で、「利用者がいなくても、設置することに意義がある」という話がありました。また、１回使って来なくなる方も大変多いという話もありました。

今後、事業評価をするときには、何を指標に判断すればいいのかという課題もあります。当局としては、インクルーシブ遊具が設置された場合、その指標について何を根拠に、どう判断していくのが適切だと考えますか。

〇佐藤健詞建設部長

今まで障がい者の方をターゲットにした遊具の更新は行っていません。例えば、みなと公園で、インクルーシブ公園を作ろうとした場合、多額のお金を入れて、ハードを作っても、結果的に人が来ないことがあるという話を聞くと、作っただけでは駄目というのは、既に判明しています。障がい者の方やＮＰＯ法人の方が何をニーズとしているかを把握し、使ってもらえるような仕組みとセットにしないと難しいのではないかと思っています。

指標としては、今はまだ不明な点が多いので、他の自治体を調べながら、どういった指標がふさわしくて何を目指して作っていくべきか、研究しなければいけないと思います。

〇國弘秀之委員

作るときに、来なくなった先のことまでも考えて、計画を立てる必要があると思います

が、いかがですか。
〇佐藤健詞建設部長
　今後どのように使われるか、どう更新していくのかを考える必要があると思います。障がい者の方も一緒に利用するためには、いろいろな仕掛けを考えていく必要があると感じています。
〇竹内法道都市計画課長
　私は、七本木池公園の計画段階から携わっていましたが、作るときには、小学校、中学校、地元の方に計画の素案の段階からメンバーに入っていただいて、市が作った案に対してご意見をいただく、そのことを繰り返し、七本木池公園を作りました。
　今回、インクルーシブに特化した考え方を入れるのであれば、ＮＰＯ団体や福祉団体を構成メンバーに入れ、計画から携わっていただき、使っていただけるような公園にすることも考えられます。
〇委員長（麻生七海）
　休憩します。

午後３時５９分　休憩
午後４時００分　再開

〇委員長（麻生七海）
　委員会を再開します。
　他にご質疑ありませんか。
　【「なし」との声あり】
　ないようですので、これで質疑を終わります。
　続きまして（３）「「おむすびカフェにこり」への訪問について」を行います。
　おむすびカフェにこりは、花園町にあるお店です。
　経営者の方は、共生社会について、高い意識を持ちながら経営されています。バリアフリーやインクルーシブに関心があり、自身のお店でも共生社会の実現に向けて、バリアフリーの対応やユニバーサルトイレ、障がいのある方へ対応した食事の提供などに取り組んでいます。共生社会に関する意見交換を行うため、おむすびカフェにこりへ訪問したいと思います。
　この件について、ご意見のある方はいますか。
〇山本裕介委員
　この委員会の設置目的としては、インクルーシブ公園が主であると思いますが、そういったご事情と思いがあって事業をされている方のところに訪問して、どんな意見交換を行いますか。
〇委員長（麻生七海）
　子どもをそういった公園で遊ばせたいと思う方も多くいらっしゃいます。実際に、経営者の方は、豊川公園が愛知県で初めてインクルーシブ公園として導入されたときに、母親として子どもがそこでどういったことができるかということを考えるために訪問されています。共生社会の実現に向け、そういった方のご意見を伺いたいと考えています。
〇山本裕介委員

当事者のお話を伺い、それを提言の中に盛り込んでいくために、意見交換をしに行くという理解でいいですか。

〇委員長（麻生七海）

視察先でも、関連した話が出てくると思いますので、予備知識として情報を得て、視察に臨むことを考えています。

〇石川英之委員

訪問するときには、そちらに関係する方が大勢来て、意見交換をするということですか。

〇委員長（麻生七海）

経営者の方、お一人と意見交換を行います。

〇副委員長（坂井美穂）

今回は、公園から始める共生社会ということですが、まず、私たちが共生社会といったときの知識や当事者目線での考え方、思いは分からないというところがスタートになっています。訪問先は、飲食店ではありますが、経営者の方は、障がいのある方、その親御さんを含め、障がい、年齢も関係なく楽しめる食事の場の提供をしたいという思いで経営されています。

〇委員長（麻生七海）

しばらく休憩します。

午後４時０８分　休憩
午後４時２２分　再開

〇委員長（麻生七海）

委員会を再開します。

正副委員長としては、おむすびカフェにこりへの訪問を考えていますが、専門的な団体の方に声をかけて、意見交換を行う方が望ましいと思う方は挙手をお願いします。

訪問への賛成者多数のため、にこりへ訪問することにご異議ございませんか。

【「異議なし」との声あり】

ありがとうございます。

訪問につきましては、日時が９月２５日（金）午後３時から１時間程度とし、集合場所は市役所とします。

この件について、何かご意見のある方はお願いします。

【「なし」との声あり】

当日は、市役所北のロータリーに午後２時半ごろ集合をお願いします。

当日までに事前学習としてご覧いただきたい動画を送付しますので、訪問日までに各自で視聴してください。

次に、（４）「行政視察・今後の日程について」を行います。

現在、１０月２９日（木）午後２時から午後４時で東京都小金井市への視察が決まりました。１０月３０（金）については、東京都稲城市へ依頼中ですので、決まりましたら、ご連絡します。

また、今後の委員会の開催日ですが、視察先の決定後、事前に質問事項の正副案を協議したいと思います。この件に関し、９月７日（月）と９月１７日（木）のうち、委員会をいずれかで１日開催としたいと思います。

これにご異議ありませんか。

【「異議なし」との声あり】

視察先及び開催日については、別途お知らせいたします。この件について、何かありましたら、お願いします。

【「なし」との声あり】

ないようでしたら、この件については終わります。

以上で、本日予定していた協議事項は全て終了しました。

これで、共生のまちづくり推進調査特別委員会を終わります。

午後４時２４分　散会